

今、何の病気が流行しているか！



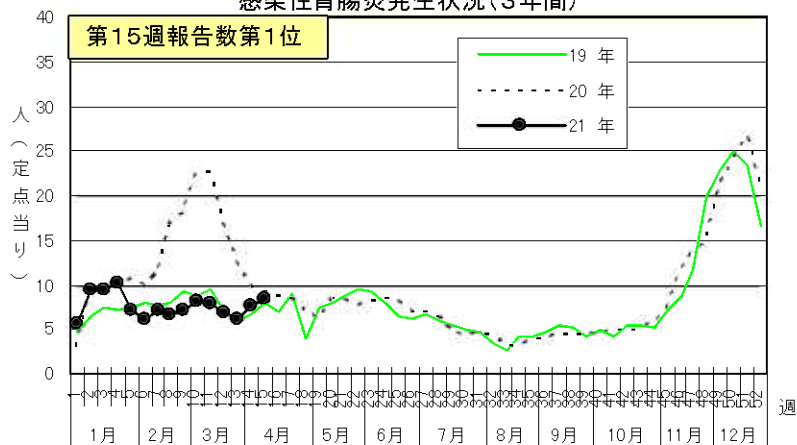
KAWASAKI CITY

【感染症発生動向調査事業から】

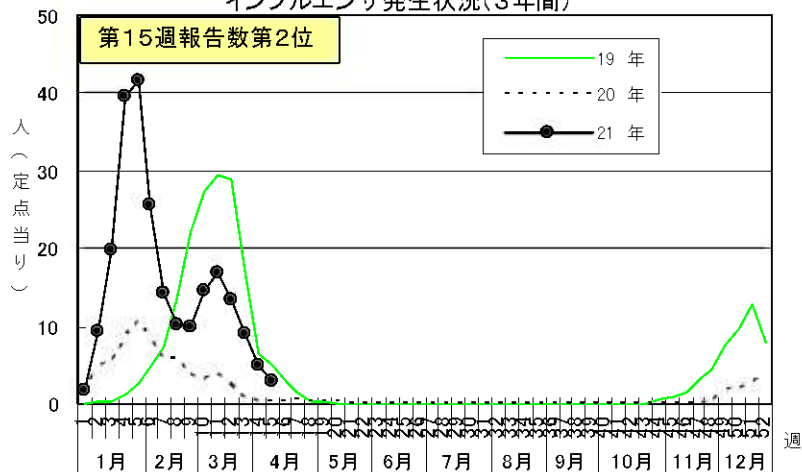
平成21年4月6日（月）～4月12日（日）〔平成21年第15週〕の感染症発生状況

第15週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎、2) インフルエンザ、3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順となっています。突発性発疹の報告数が先週より倍増し（第14週25件→第15週53件）、過去5年平均の1.7倍となっていますので注意が必要です。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



インフルエンザ発生状況(3年間)



春のポリオ予防接種が始まりました

ポリオは「小児マヒ」とも呼ばれ、ポリオウイルスが口の中に入って腸の中で増えることで感染します。ほとんどの場合、症状があらわれず知らない間に免疫ができますが、ウイルスがせき髄の一部に入り込むと、手や足にマヒを起こすことがあり、多くの場合そのマヒは一生残ります。

日本では現在、自然感染は報告されていません。しかし東南アジアの一部など近隣諸国では発生していることから、海外での感染や海外から入ってくる可能性があります。

☆春のポリオ定期予防接種のお知らせ



対象者：生後3ヶ月から90ヶ月のお子さま

（標準接種年齢：生後3ヶ月から1歳半）

ポリオワクチンは飲むタイプのワクチン（経口生ワクチン）で接種回数は2回です（2回目の接種は一回目から6週間以上あけて）。会場や日程などの詳細は各区役所保健福祉センターへお問い合わせください。

麻しん・風しんの定期予防接種（1期～4期）のお知らせ

- ・ 1歳の誕生日を迎えた方は、麻しん・風しんの予防接種を忘れずに受けましょう（第1期）。
- ※公費負担で予防接種が受けられるのは1歳から2歳未満です。
- ・ 平成22年4月に小学校入学予定の方は、麻しん・風しんの予防接種を受けられます（第2期）。
- ・ 平成20年4月1日より、5年間の期限付きで中学1年生相当年齢（第3期）と高校3年生相当年齢（第4期）の方を対象にした麻しん・風しんの定期予防接種が始まっています。
- ※今年度2～4期対象の方がワクチン接種を公費負担で受けられるのは平成22年3月31日までです。

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）